

下肢抜釘術を受けられる()さんへ

入院後のスケジュールです。入院時に持参して下さい。

説明日(/) 説明者氏名() STA1600100-0

月日(日時)	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後5日目
達成目標	◇不安なく手術を受けることができる		◇創部に問題がない ◇創部の痛みがコントロールできる	◇日常生活が徐々に自己で行なえるようになる		◇退院後の注意点が理解できる (退院基準) 合併症の症状がない
治療・薬剤 (点滴・内服)	飲み薬について確認します	医師が指示する薬のみ内服します	手術当日は持続的に点滴をします	→ 抗生剤の点滴があります 抗生剤終了後、点滴の針が抜けます		退院後、外来にて抜糸があります
処置		手術が2例目以降の方は朝9時から点滴をします 	術後酸素マスクをつけます。医師の指示が出たら酸素マスクを外します。 (創部に管が入ってきます) → ベッドに寝ている時は手術した足を挙上します	痛み止めの内服が始まります 創部の管が抜けます)		1. 次の外来受診日まで傷のテープは剥がさないでください 2. 創部が赤くなって腫れた際は受診して下さい 
手術用の寝間着に着替えます						
検査	検査はありません					
活動・安静度	制限はありません		トイレの際は看護師が付き添い、車椅子で移動します	理学療法士・看護師によるリハビリが始まります		
安全	ナースコールとベッド柵を2ヶ所設置します 脱ぎ履きしやすい運動靴の準備をお願いします					
食事	制限はありません	0時以降は絶食です 麻酔科の指示により水分制限があります 	医師の指示が出れば水分摂取と軽食を食べることができます 	通常の食事が始まります		
清潔	手術に向けてシャワーに入って、体と髪を洗ってください 爪切りをして下さい 	洗面・歯磨きをして下さい 男性の方は髭剃りをして下さい		体拭きをします 	医師の許可が出たらシャワーに入れます 	
排泄	制限はありません →		医師の許可が出るまでベッド上で尿器・便器を使用します	制限はありません		
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします 薬剤師が持参のお薬とお薬手帳の確認を行います 手術に必要な物品が揃っているか確認します(すべて名前を記入して1つの袋にまとめてください)	時計・指輪・コンタクトレンズ・入れ歯は取り外して下さい ご家族の方は整形外科のデイルームでお待ち下さい。席を外される際は必ず看護師にご連絡下さい	手術が終わり次第、主治医から家族への説明があります 面会が可能になりましたらお知らせいたします(小さなお子様はご遠慮下さい)			退院後の生活について説明します 薬剤師より退院処方についての説明があります。 次回の外来受診日について、医師より説明がありますので、必ずご確認ください。

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 整形外科 西棟9階病棟 2023.7改訂